

代替農薬等の効率的防除技術の開発

【研究概要】

近年、環境保全へ配慮した防除技術や選択性の高い新たな薬剤が上市される一方で、臭化メチルに代表されるように環境への影響などから生産停止や登録抹消により、使用できなくなる薬剤も多い。生産者や関係機関では、新薬剤・新技術の導入、代替薬剤への切り替えなどの問題を常に抱えている。そこで、本課題において新薬剤、新技術および代替薬剤の防除効果を迅速に試験し、得られた成果を直ちに関係機関に提供することを目的に試験を実施した。その中で今年度は下記の成果が得られた。

- (1) 各報告で異なるトマトのタバココナジラミに対する赤色防虫ネットの効果について、0.6 mm赤色防虫ネットと 0.6 mmおよび 0.4 mmの白色防虫ネットを比較した結果、0.4 mm白色防虫ネットでは頭数が少ない傾向が認められたものの、いずれも有意な差は認められず、色による防除効果に差異はなかった。